

臨床研究へのご協力をお願い

岩国医療センターでは、下記の臨床研究を実施しており、「対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

〔研究課題名〕 食道癌に対する至適手術手技と合併症に関する研究

〔研究責任者〕 外科 小川俊博

〔研究の背景〕

山口県は日本第三位の高齢化率であり外科手術をうける年齢も年々上がっています。食道癌は外科手術のなかでも手術侵襲が最も高い手術の一つであり、より低侵襲で合併症がおこらないように周術期管理も行うことが重要です。

現在食道癌手術に対しては胸腔鏡/腹腔鏡で施行しており、NIM（持続神経モニタリング）の併用や ICG（インドシアニングリーン）による血流評価を行い、反回神経麻痺や縫合不全などの合併症を低減させる取り組みを行っています。

〔研究の目的〕 食道癌術後合併症の低減に対する評価を行うこと

〔研究の方法〕

●対象となる患者さん

2013 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日の間に当院で食道癌の手術を受けた方

●研究期間：機関長許可日から西暦 2030 年 3 月 31 日

●利用する試料（血液・組織等の検体）、カルテ等の情報

試料：なし

カルテ等の情報：食道癌、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査など）、術後経過

●試料や情報の管理

情報は、岩国医療センターで集計、解析が行われた後、研究代表者が適切に保管・管理します。

個人情報の取扱い及び管理については〔個人情報の取扱い〕の項参照

〔個人情報の取扱い〕

研究に利用する試料や情報を院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番

号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究における当院の研究者の利益相反[※]については、当院の臨床研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

[※]外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岩国医療センター外科 （氏名）小川 俊博

電話 0827-34-1000（代表） FAX 0827-35-5600